

2009年9月10日  
セントラル警備保障株式会社  
東日本旅客鉄道株式会社

～ サラリーマンが実務の傍らまとめた本 ～

## 『 未来からの脅威 』

“ ゆらぎ始めた暮らしの安心・安全 ” 発刊

セントラル警備保障株式会社（本社：東京都新宿区、代表：白川保友、以下 セントラル警備保障）は、東日本旅客鉄道株式会社（以下 JR東日本）、住友商事株式会社（以下 住友商事）、住商ビルマネージメント株式会社（以下 住商ビルマネージメント）と共同で近未来に現実化するであろう脅威をニュートラルな立場で考察し、本書にまとめました。

### 1. 背景・趣旨

従来のセキュリティに関する研究分野だけでは対処が難しくなっている都市を巡る安心・安全に関する課題を総合的に検討するため、セントラル警備保障を中心とした若手実務家によるプロジェクト・チーム「21世紀安心・安全研究会」を発足し約2年間に亘り研究を進めて参りました。

一般のサラリーマンが日常の業務の傍ら、議論を重ね、将来起こり得るであろう脅威を実務者の目線で書き上げた力作です。

座長（プロジェクトリーダー）には、明治大学国際日本学部教授、JR東日本フロンティアサービス研究所長 長谷川文雄氏を迎え、専門家によるアドバイザリーグループも交え、近未来に現実化するであろう脅威を予測し、どのように安心・安全を確保するべきかを生活者の視点に立ってまとめた『未来からの脅威』“ゆらぎ始めた暮らしの安心・安全”が発刊されることとなりました。

### 2. 概要

- (1) 著者 : 長谷川文雄 / CSP 21世紀安心・安全研究会 編著
- (2) 出版社 : NTT出版株式会社
- (3) 発売日 : 2009年9月11日
- (4) 定価 : 2,520円(税込)
- (5) サイズ : 四六判
- (6) ISBNコード : 978-4-7571-4226-8
- (7) 本書の紹介 : <http://www.nttpub.co.jp/search/books/detail/100002001>



### 3. 本書の内容

日本の安心・安全が揺らいでいます。新型インフルエンザの発生、「振り込め詐欺」の急増、年金・医療制度をめぐる混乱、食糧・原油高による物価上昇など、天災人災を合わせ、枚挙にいとまがありません。

そして、この危機の連鎖の背景には、グローバル化・情報化が加速すると同時に、少子高齢化が現実となった社会環境変化があります。そこには、さまざまな「新しい脅威」が潜んでいます。

本書は、近未来に現実化する脅威を予測し、どのように安心・安全を確保すべきかを生活者の視点に立脚して検討した、間近に迫る危機への警告と提言の書です。

#### (目次)

- 第1部 現実化する潜在的脅威
- 第2部 安心観と安心感
- 第3部 目指す災害に強い都市
- 第4部 さらに安心社会を目指して

### 4. 著者紹介

#### (1) CSP 21世紀安心・安全研究会

近未来に現実化するであろう脅威を予測し、どのように安心・安全を確保すべきかを生活者の視点に立脚して検討するために編成された若手実務家によるプロジェクト・チーム。

座長に長谷川文雄氏を迎え、各分野の専門家によるアドバイザーグループの他、セントラル警備保障が中心となり、JR東日本、住友商事、住商ビルマネージメントからもメンバーを招集。

アドバイザーグループには、危機管理研究所所長 小川和久氏、東京大学工学部教授 小出治氏、東京経済大学教授 吉井博明氏、東京大学大学院教授 荒井良雄氏、多摩大学教授 斉藤裕美女史、プロックスシステムデザイン代表取締役社長 古山浩之助氏、シンク・コミュニケーションズ 小山田裕彦氏などを招聘。

#### (2) 長谷川文雄(はせがわ・ふみお)

1948年東京生まれ。

明治大学国際日本学部教授。

JR東日本フロンティアサービス研究所長。

東北芸術工科大学大学院長、郵政省電気通信審議会専門委員、通信放送機構山形映像アーカイブリサーチセンタープロジェクトリーダーなど歴任。

共編著書に『コンテンツ学』(世界思想社)、『コンテンツ・ビジネスが地域を変える』(NTT出版)などがあります。

#### ■ お問い合わせ先

セントラル警備保障株式会社 経営企画部 (担当:海野(うんの)、久本)

TEL 03-3344-1721

FAX 03-3345-2418

e-mail [info@we-are-csp.co.jp](mailto:info@we-are-csp.co.jp)